

令和 7 年度

事業報告書
決算報告書

公益財団法人 愛媛県総合保健協会

令和7年度 事業報告

目 次

総括	1 頁
地域住民の健康づくりサポート事業	
Ⅰ 情報収集の実施	1 頁
1 巡回健診事業	
（1） 地域（住民）健診	
（2） 職域（事業所）健診	
（3） 学校健診	
2 施設健診事業	
（1） 人間ドック健診	
（2） その他ドック（国保ドック）	
（3） 二次健診等保険診療	
Ⅱ 情報分析及び提供	5 頁
1 情報分析の実施	
2 情報の提供	
Ⅲ 情報発信の実施	10 頁
1 普及啓発事業	
（1） 地域（住民）、市町への情報発信	
（2） 職域（事業所）への情報発信	
（3） 学校関係者、教育委員会への情報発信	
（4） 専門職（医療関係者）への情報発信	
（5） 地域住民への情報発信	
2 生活改善事業	
生活環境の保全改善検査調査事業	
Ⅰ 検査調査事業の実施結果	21 頁
Ⅱ 情報発信事業	22 頁
1 地域住民等への情報発信	
2 外部精度管理	
3 研修	
法人運営に関する事項	
Ⅰ 役員会に関する事項	25 頁
1 監査	
2 理事会・評議員会	
Ⅱ 運営体制の充実を図るための取組	26 頁
Ⅲ 表彰	26 頁
Ⅳ 主な固定資産購入	26 頁

令和7年度事業報告

総括

令和7年度は、新公益法人制度による公益財団法人として13年目、また、内閣府所管団体として7年目となり、引き続き公益性の高い事業を行うこととし、地域住民の健康づくりサポート事業と生活環境の保全改善検査調査事業を二本柱に、事業の公益性や運営の透明性を一層意識して事業を推進した。

地域住民の健康づくりサポート事業については、「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして令和4年度に開始したCM広告等メディアプロモーションの第四弾を展開し、住民健診の認知拡大と継続した受診促進に努めたことなどにより、健診受診者数が増加するなど良好な結果が得られている。

令和8年度においても、健康診断事業の一層の実績向上を図るとともに、県下全20市町で運用しているWEB健診予約事業並びに各種普及啓発事業の円滑な実施に努める。また、事情の許す限り、研修事業の実施による職員の資質向上にも取り組んでいきたい。

生活環境の保全改善検査調査事業については、飲料水や食品、水、空気や土壌などの生環境全般に関して、県下全20市町や事業所、個人からの委託を受けて各種法令等に基づく検査・調査を実施した。特に、令和8年4月に水道水質基準に格上げされた「PFOS及びPFOA」について、他機関に先駆けた渉外活動により先行需要を確実に獲得した。併せて分析機器の拡充を図り、需要増に対する受入体制の整備を行った。地域住民等への普及啓発については、水道行政職員対象の講習会へ講師を派遣しPFAS検査の説明を行ったほか、「キッズジョブまつやま2025」に参画し、社会貢献と組織のイメージ向上を図った。

令和8年度も、検査・調査の適正な実施を堅持しつつ、さらなる啓発活動にも取り組んでいきたい。

地域住民の健康づくりサポート事業

健やかな生活は、すべての地域住民の願いであり、健康を保持増進するためには疾病予防に関する正しい知識と信頼性の高い情報の発信が重要である。

このため当協会では、各種健康診断・検診による情報収集を行い、集まった情報を分析し、そこから得られた成果や課題を検討するなどして、情報の受け手ごとの有用な情報を提供するなど、地域住民の健康づくりサポート事業を推進した。

なお、受診者数の増加のため、市町における受診勧奨事業への取組の継続を促進するとともに、県下全20市町でWEB健診予約事業の推進に努めたほか、愛媛県から受託した特定健診受診啓発事業を「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして実施すること等を通じた新たな健診受診者の掘り起こしに取り組んだ。

人間ドックでは、平成28年度から開始している胃内視鏡検査について、年々受診希望者が増えていることから、実施日数を拡げ受診者数の増加を図った。

令和7年度に実施した事業は、次のとおりである。

I 情報収集の実施

生活習慣病、がん、結核及びその他の疾病の調査分析事業の基本となる情報収集について、実施主体である県下の市町や事業所からの委託を受けて健診（検診）を実施してデー

タを収集した。また、医療機関とも連携し、詳細な情報の収集を行った。このため最新の健診検査機器の整備に加え、検査に従事する職員の資質向上を図り、信頼性の高い情報を収集できるよう健診環境の充実にも努めた。

1 巡回健診事業

各市町、事業所、学校などへ検診車を巡回させ、受診者の要望を踏まえた身近な場所での健診（検診）を行った。

(1) 地域（住民）健診

県内 19 市町からの委託を受けて、県内各地を巡回し、地域住民を対象とした特定健康診査や各種がん検診を実施し、情報を収集した。

令和 7 年度事業計画に対する達成状況は、後期高齢者健診、特定保健指導、腹部超音波検査、骨粗鬆症検査、肺がん検診（エネサプ）、大腸がん検診、乳がん（マンモグラフィ）検診が計画数を上回り、肺がん検診（胸部 X 線検査）は横這い、特定健康診査、健康診査、肝炎ウイルス検査、肺がん検診（胸部 CT 検査）、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診（乳房超音波）、前立腺がん検診は、計画数を下回った。

令和 6 年度実績との比較では後期高齢者健診、特定保健指導、骨粗鬆症検査、肺がん検診（エネサプ）、大腸がん検診、乳がん検診（マンモグラフィ）が増加、特定健康診査、肺がん検診（胸部 X 線検査）、胃がん検診、前立腺がん検診が横這い、健康診査、肝炎ウイルス検査、腹部超音波検査、肺がん検診（胸部 CT 検査）、子宮頸がん検診、乳がん検診（乳房超音波）が減少した。

地域別では「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとしたテレビ・ラジオ CM、WEB 広告、YouTube、新聞折込チラシ広告等メディアプロモーションを展開し、同時期に葉書・電話等の個別受診勧奨を実施したこと、令和 3 年度から松山市住民集団健診会場として位置付けられている当協会診療所の施設健診が市民に広く浸透し定着してきたことなどから、前年度比において都市部等では効果が見られ受診者数は増加している。

一方で、島嶼部、半島部、山間地域では人口減少と高齢化の影響が大きく受診者数の減少が進んでいる。

項 目	区 分	7 年度 計画(人)	7 年度 実績(人)	達成率 (%)	6 年度 実績(人)	7 / 6 (%)
特定健康診査		26,600	25,390	95.5	25,474	99.7
後期高齢者健診		11,800	13,942	118.2	12,716	109.6
健康診査		1,950	1,777	91.1	1,872	94.9
特定保健指導	動機づけ支援	120	135	112.5	143	94.4
	積極的支援	20	32	160.0	18	177.8
肝炎ウイルス検査		2,400	2,372	98.8	2,703	87.8
腹部超音波検査		9,250	10,056	108.7	10,156	99.0
骨粗鬆症検査	超音波	5,100	5,446	106.8	5,349	101.8
肺がん検診	胸部 X 線検査	29,000	29,131	100.5	28,877	100.9
	胸部 X 線検査(エネサプ)	4,900	6,408	130.8	4,471	143.3
	胸部 CT 検査	2,600	2,493	95.9	3,766	66.2

胃がん検診	胃 X 線検査	20,600	20,039	97.3	20,206	99.2
大腸がん検診		37,300	38,079	102.1	37,214	102.3
子宮頸がん検診		15,100	14,890	98.6	15,962	93.3
乳がん検診	マンモグラフィ	16,900	17,424	103.1	17,120	101.8
	乳房超音波	1,100	1,011	91.9	1,186	85.2
前立腺がん検診		12,100	11,951	98.8	11,862	100.8

(2) 職域（事業所）健診

労働安全衛生法に基づき実施が義務付けられている健診で、企業や団体などの事業所からの委託を受け、巡回訪問して実施したほか、受診者（働く人）の利便性を考慮し、当協会施設でも実施した。

令和 7 年度事業計画に対する達成状況は、定期健康診断、特定健康診査、特定保健指導、腹部超音波検査、腸内細菌検査、結核検診、肺がん検診（胸部 X 線検査）、肺がん検診（エネサプ）、大腸がん検診、乳がん検診（乳房超音波）、前立腺がん検診が計画数を上回り、肝炎ウイルス検査、子宮頸がん検診、乳がん検診（マンモグラフィ）は横這い、協会けんぽ健診、特殊健康診断、肺がん検診（胸部 CT 検査）、胃がん検診、ストレスチェックは、計画数を下回った。

令和 6 年度実績との比較では、定期健康診断、特殊健康診断、結核検診、肺がん検診（胸部 X 線検査）、胃がん検診を除く項目で上回った。

増加項目のうち、特定保健指導は、施設で行う人間ドック及び定期健康診断と同日に実施する特定保健指導初回面接が徐々に定着してきたこと、腹部超音波検査は、造船関係大口事業所の実施時期が令和 7 年 3 月から令和 7 年 5 月に移行したこと、及び事業所からの新規受託により増加となった。ストレスチェックは、令和 7 年度に結核予防会並びに日本対がん協会グループ中四国・九州地区の県支部から受入が開始となったことにより増加となった。

減少項目のうち、定期健康診断、結核検診、肺がん検診（胸部 X 線検査）、胃がん検診は、入札等による喪失、特殊健康診断は顧客先の受診対象者減少により減少している。

項 目	区 分	7 年度 計画(人)	7 年度 実績(人)	達成率 (%)	6 年度 実績(人)	7 / 6 (%)
定期健康診断		66,000	68,758	104.2	70,138	98.0
協会けんぽ健診		16,000	15,789	98.7	15,362	102.8
特定健康診査		2,350	2,469	105.1	2,374	104.0
特定保健指導	動機づけ支援	530	494	93.2	438	112.8
	積極的支援	280	400	142.9	382	104.7
肝炎ウイルス検査		4,500	4,459	99.1	4,148	107.5
腹部超音波検査		4,750	5,545	116.7	4,663	118.9
特殊健康診断		32,200	26,999	83.8	27,995	96.4
腸内細菌検査		5,000	5,819	116.4	5,618	103.6
結核検診	胸部 X 線検査	76,200	90,481	118.7	91,863	98.5
肺がん検診	胸部 X 線検査	12,600	13,156	104.4	14,057	93.6
	胸部 X 線検査(エネサプ)	4,800	5,751	119.8	5,129	112.1
	胸部 CT 検査	260	143	55.0	134	106.7
胃がん検診	胃 X 線検査	20,680	19,088	92.3	19,792	96.4

大腸がん検診		26,000	31,222	120.1	30,858	101.2
子宮頸がん検診	頸部細胞診	4,100	4,080	99.5	3,969	102.8
乳がん検診	マンモグラフィ	4,100	4,083	99.6	4,014	101.7
	乳房超音波	1,300	1,316	101.2	1,220	107.9
前立腺がん検診	PSA 検査	3,800	4,345	114.3	4,000	108.6
ストレスチェック		57,800	38,040	65.8	29,066	130.9

(3) 学校健診

市町の教育委員会、高等学校、大学等からの委託を受け、学校保健安全法に基づく健診をはじめ、小児生活習慣病予防健診などを県内全域に出向いて実施し、健診データを収集した。

令和7年度事業計画に対しての達成状況は、結核検診(胸部X線検査)、脊柱側弯症検査、尿検査、小児生活習慣病予防健診が計画数を上回り、心臓検診が横這い、貧血検査は計画数を下回った。令和6年度実績対比では、結核検診(胸部X線検査)が増加、心臓検診が横這い、貧血検査、脊柱側弯症検査、尿検査、小児生活習慣病予防健診が減少した。

項 目	区 分	7年度 計画 (人)	7年度 実績 (人)	達成率 (%)	6年度 実績 (人)	7/6 (%)
結核検診(胸部X線検査)	高・大・特別支援	6,800	7,394	108.7	6,809	108.6
心臓検診	小・中・高・大・特別支援	26,100	26,288	100.7	26,534	99.1
貧血検査	小・中・高・大・特別支援	10,400	10,237	98.4	12,000	85.3
脊柱側弯症検査	小・中	18,000	19,020	105.7	19,708	96.5
尿検査	保幼・小・中・高・大・特別支援	81,900	83,290	101.7	84,466	98.6
小児生活習慣病予防健診	小・中・特別支援	15,800	16,674	105.5	17,431	95.7

2 施設健診事業

本所施設では、自動誘導システムの改修ならびに時間予約制の導入によって待機時間の短縮と混雑緩和を図り、健診業務の効率化を推進した。

これらの取組により、特定健康診査や定期健康診断、がん検診、人間ドック、二次健診といった幅広い健診体制がより一層充実し受診者満足度の向上に大きく寄与し、前年度比で約1,600名(5.8%)受診者が増加した。

(1) 人間ドック健診

公務員共済および健康保険組合等からの委託を受け、生活習慣病予防健診・がん検診に加え、保健指導・栄養指導を含む人間ドックを実施して健康データの収集を進めるとともに、内視鏡検査では希望者の増加を踏まえて実施日数を拡大し、受診者数の確保に努めた。基本コースは目標を大きく上回る伸びを示した一方、その他コースの受診が伸び悩んだことから、ドック全体では前年度並みの水準となった(国保ドックを除く)。

人間ドック健診 区 分	7年度計画 (人)	7年度実績 (人)	達成率 (%)	6年度実績 (人)	7 / 6 (%)
基本コース	2,530	2,816	111.3	2,666	105.6
レディースコース	2,100	1,916	91.2	2,046	93.6
セレブリティコース	180	157	87.2	156	100.6
エグゼクティブコース	270	265	98.1	250	106.0
プライムドックコース	850	807	94.9	842	95.8
クイックコース・東振協コース	100	94	94.0	65	144.6
合 計	6,030	6,055	100.4	6,025	100.5

(2) その他ドック（国保ドック）

松山市笑顔ドック健診 236 人（令和 6 年度 225 人）

東温市いのとんどック健診 26 人（令和 6 年度 21 人）

伊予市いーよドック健診 22 人（令和 6 年度 27 人）

(3) 二次健診等保険診療

主として学童検診心電図検査及び労災保険制度の二次健診機関として、また、結核指定医療機関としての医療を行うための保険診療業務を行った。

保険診療による受診者数 延べ 432 人（令和 6 年度 457 人）

労働者災害補償保険法に基づく二次健康診断対象受診者数

延べ 226 人（令和 6 年度 227 人）

船員保険生活習慣病予防健診における受診者数

延べ 127 人（令和 6 年度 125 人）

II 情報分析及び提供

1 情報分析の実施

各分野の医師、専門技師が中心になって、地域（住民）健診、事業所（職域）健診、学校健診、人間ドック健診などで収集したデータに加え、過去に収集したデータと比較し、経年経緯を分析するとともに、地域別、年齢別、性別等で比較するなどの方法により、地域や職域における疾病等の傾向を分析した。

また、委託元である市町、学校、事業所等のユーザーからの要望を受け、ユーザーに役立ててもらうための分析を行い、分析結果は、委託元のユーザーのほか、全国団体や県、市町などの行政機関、医療機関へ提供し、公衆衛生向上の基礎資料として活用した。

がん検診データの分析にあつては、特に要精密検査と判定された方の追跡調査及び受診勧奨を行い、精密検査未受診者の減少に向けた取り組みを強化した。

2 情報の提供

(1) 全国団体への提供

公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会、一般社団法人日本消化器

がん検診学会、NPO法人日本乳癌検診学会、公益社団法人日本人間ドック・予防医療学会を通じて、国の健康づくり施策の基礎資料とするため、データを提供した。

(2) 愛媛県への提供

当協会が実施した健診（検診）結果のデータは、愛媛県生活習慣病予防協議会へ提供するほか、行政における公衆衛生施策に活かすための基礎資料として提供した。

(3) 学会等での発表講演

各種学会等での発表等は、次のとおりであった。

①各種学会等での報告

学会等名称	実施日	発表内容	主催団体	発表(報告)者
第 56 回日本消化器がん検診学会中国四国大会	12.6~12.7	対策型胃 X 線検診で食道観察の必要性について	日本消化器がん検診学会	宮野 浩

②論文・雑誌等への投稿

著書・学術論文等	掲載雑誌の名称及び発行年月日	発表者
該当なし	—	—

③研修

職員の資質の向上を図るための各種の研究集会・学会・講座等への参加

ア 県外関係

○研究集会・学会等への派遣（50 回 89 名）

開催日	場 所	研修会・学会等	参加者
4 月 10 日～13 日	神奈川県	第 84 回日本医学放射線学会総会	1
4 月 11 日～12 日	神奈川県	第 81 回日本放射線技術学会総会学術大会	2
4 月 11 日～13 日	東京都	第 65 回日本呼吸器学会学術講演会	1
4 月 12 日	神奈川県	J R C 2025（国際医用画像総合展）	3
4 月 18 日～20 日	大阪府	第 122 回日本内科学会（WEB）	1
5 月 25 日	高知県	第 132 回日本内科学会四国地方会	1
6 月 6 日～7 日	神奈川県	第 100 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会	1
6 月 28 日～29 日	東京都	第 66 回日本臨床細胞学会総会（春季大会）	4
7 月 4 日～9 月 30 日	北海道	第 64 回日本消化器がん検診学会総会（WEB）	1
7 月 10 日～12 日	三重県	第 61 回日本小児循環器学会総会・学術集会	1
7 月 26 日～27 日	愛媛県	第 39 回日本臨床細胞学会中国四国連合会総会・学術集会	8
8 月 6 日	東京都	心電図講習会基礎 A（WEB）	1
8 月 8 日～29 日	東京都	第 66 回人間ドック健診専門医研修会（WEB）	1
8 月 22 日～23 日	京都府	第 66 回日本人間ドック・予防医療学会学術大会	7
8 月 27 日	東京都	心電図講習会基礎 B（WEB）	1
9 月 3 日～5 日	千葉県	JASIS2025 分析機器・科学機器総合展	4
9 月 12 日～14 日	千葉県	第 27 回日本骨粗鬆症学会	1
9 月 17 日～19 日	神奈川県	第 46 回日本食品微生物学会学術総会	1
10 月 3 日～5 日	神奈川県	日本医療検査科学会第 57 回大会	1

10月3日～5日	神奈川県	JACLaS EXPO 2025ー臨床検査機器・試薬・システム展示会ー	1
10月4日	大阪府	令和7年度細胞検査士会検鏡実習（細胞検査士養成コース）第3回	1
10月5日	大阪府	令和7年度細胞検査士会検鏡実習（細胞検査士養成コース）第4回	1
10月10日～27日	東京都	第85回細胞検査士教育セミナー（WEB）	2
10月17日～19日	愛知県	第61回日本医学放射線学会秋季臨床大会	1
10月17日～19日	東京都	第47回日本高血圧学会総会	1
10月18日～24日	東京都	第34回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会	1
10月22日～23日	京都府	第66回日本人間ドック・予防医療学会学術大会（WEB）	2
10月25日	大阪府	第58回細胞検査士資格認定試験 一次試験	1
10月30日～31日	千葉県	第59回日本側彎症学会学術集会	1
11月5日～25日	東京都	人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修（WEB）	2
11月7日～9日	愛知県	第65回日本臨床化学会	1
11月17日～12月8日	東京都	2025年第3回人間ドック健診専門医研修会（第67回人間ドック健診認定医・専門医研修会）（WEB）	3
11月28日～29日	高知県	第35回日本乳癌検診学会学術総会	1
11月29日～30日	広島県	第64回日本臨床細胞学会秋季大会	2
12月6日～7日	岡山県	第56回日本消化器がん検診学会中国四国地方会	1
12月19日	香川県	THP 指導者のための実務向上研修	2
12月20日	東京都	超音波スクリーニング研修講演会 2025 東京	3
12月22日	東京都	結核予防会診療放射線技師協議会令和7年度全国協議会	1
12月22日～23日	東京都	結核予防会診療放射線技師協議会胸部画像精度管理研究会	2
1月23日～24日	神奈川県	第54回日本総合健診医学会	3
1月28日～30日	東京都	エネルギーイノベーション総合展	2
2月1日	島根県	第57回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会	1
2月14日	東京都	初心者のための腹部超音波検査実技講習会	1
2月24日～27日	東京都	JCA-BM6070 基礎コース講習	1
2月27日～28日	東京都	第45回日本画像医学会	1
3月11日～13日	東京都	日本対がん協会・結核予防会共催令和7年度診療放射線技師研修会（WEB）	1
3月15日	岡山県	第91回細胞検査士ワークショップ	2
3月19日	東京都	日本対がん協会第46回保健師・看護師研修会（WEB）	4
3月20日～22日	福岡県	第90回日本循環器学会学術集会	1
3月21日	京都府	京都乳房超音波技術講習会	1

○事業推進・運営に関する講座等参加及び派遣（7回12名）

開催日	場 所	事業推進・運営関連講座等	参加者
6月11日	千葉県	Interop Tokyo 2025	1
6月25日～27日	東京都	総務・人事・経理 Week	1
7月20日～8月19日	東京都	公益法人協会公益法人制度運営の基礎と公益法人制度改正等のポイント（WEB）	1
8月27日	東京都	人事マネジメントの基礎を学ぶセミナー	3
8月28日～29日	広島県	公益法人協会会計セミナー「基礎編」	1
10月8日	東京都	SMBC ビジネスセミナー（経営企画室・社長室に求められる9つの役割）	3
11月26日	東京都	公益法人制度改革実務ガイドー新・財務3基準の解説と活用方法ー	2

イ 県内関係（20回 31名）

開催日	主催（場所）	研修会・学会等	参加者
5月22日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「自立型人材が実践する考え方と行動」	1
5月27日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「中堅社員に求められる役割と心構え」	1
6月24日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「ビジネスを成功に導く主導権の握り方」	1
7月8日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「新入社員3ヵ月目のスキルアップ研修」	1
7月23日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「管理職・リーダーのための問題解決力向上セミナー」	1
7月24日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「(あの人はやっぱり違う!)といわれるコミュニケーション術」	1
7月24日 ～2月24日	松山商工会議所	ブルーオーシャンを創る共生型「事業発展力」道場2025（全8回）	1
8月26日 10月22日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「仕事の進め方・タイムマネジメント向上（全2回）」	2
9月11日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー（次期リーダーが身につけたい報連相）	1
10月10日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー（プレイングマネージャーとして部長課長の役割と仕事力）	1
10月28日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「中小企業の（しなやかで強い組織）創り」	1
11月14日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「周囲から信頼され、チームの成果に貢献する！」	2
12月9日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「現場力強化！管理職・リーダーに必要な(4つの力)」	2
12月11日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「ビジネスに必要な判断力・数字力」	1
1月15日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「管理職・リーダーに必要なマネジメントスキル強化研修」	2
1月24日	愛媛県臨床細胞学会 (四国がんセンター)	第34回愛媛県臨床細胞学会学術集会	4
2月4日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー（仕事の質とスピードを高める「4つの力」向上セミナー）	3
2月4日	愛媛大学付属病院 病理診断科・病理部	病理検査、細胞診検査の研修	1
2月19日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー（頼られる先輩社員になるための仕事の基礎力向上研修）	2
3月10日	いよぎん地域経済研究センター	IRCビジネスセミナー「部下の個性を活かしたチームマネジメントセミナー ～多様性の時代に誰一人取り残さない～」	2

ウ 協会内部研修

年月日	行事等の内容	参加者
4月～3月 (月4回)	細胞診症例検討会 細胞検査士臨床検査技師	10
7月～3月 (週1回)	心電図勉強会 臨床検査技師	4～6

7月3日	職員研修会 リーダーのためのコミュニケーションスキルアップ研修 テーマ：コーチングを活かしたマネジメント実践研修 講師：小河 知美 (元リクルートグループ・人材コンサルティング企業勤務)	52
10月30日	職員研修会 自分力アップ研修 テーマ：未来につながる、私の働き方を考える 講師：小河 知美 (元リクルートグループ・人材コンサルティング企業勤務)	56
12月22日	職員研修会 個人情報保護における研修 講師：キャノンマーケティングジャパン株式会社 ソリューション事業推進本部 主席ソリューションスペシャリスト村佐忠則	185
1月7日	職員研修会 内面力アップ研修 テーマ：変化や成長をどう前向きに捉えていくか 講師：小河 知美 (元リクルートグループ・人材コンサルティング企業勤務)	83
1月8日	職員研修会 ①人材育成のためのマネジメント研修 テーマ：コーチングを指導に活かす伝え方 ②リーダー研修 テーマ：職場環境への関わり方 講師：小河 知美 (元リクルートグループ・人材コンサルティング企業勤務)	①18 ②51
3月23日	松山巡回健診パート職員オリエンテーション ① AED・接遇研修〈講師：巡回健診部スタッフ〉 ② 採血集計報告（医療安全・VVR・アンケート） 〈講師：巡回健診部スタッフ〉 ③ 住民アンケート報告〈講師：経営企画部スタッフ〉	65
3月23日	東予支所パート職員研修会 (会場：東予支所 2階 会議室) 1、大手事業所の健診概要説明 2、接遇力向上研修（健診に臨む心構え） 講師：東予支所 主任 紫藤 皓祐 東予支所 技師 池田 そら 東予支所 技師 高橋 さや香 東予支所 技師 西山 美子	34
3月23日	南予支所パート職員研修会 (会場：道の駅うわじま きさいや広場 市民ギャラリー) 1、全体研修会〔第1部〕 「令和8年度健診事業の変更点について」 講師：南予支所 課長 中川 淳 「接遇力向上」 講師：巡回健診部 兼 南予支所 係長 兵頭 恵美子 「安全管理」 講師：巡回健診部 兼 南予支所 主任 石橋 愛子 2、交通安全講習 講師：宇和島警察署 交通安全課 課長 長野 宏典 3、全体研修会〔第2部〕 「健診会場設営手法、各検査の手技確認」 講師：南予支所 担当職員	51

Ⅲ 情報発信の実施

1 普及啓発事業

(1) 地域（住民）、市町への情報発信

当協会が実施した健診（検診）検査から得られた分析データを、県及び市町の健康づくり施策に生かすための基礎資料として提供した。このほか市町と連携して、また、当協会が主催するなどにより講習会等へ専門職員等を講師として派遣し、住民の健康教育などの施策に協力した。さらに、特定健診、がん検診の受診率向上のため、チラシを作成配布し、啓発に取り組んだ。

①講演会、研修会の開催

実施日	主催	実施場所	開催内容	参加対象者
2.19	協会	松山市 (協会)	令和8年度健診事業説明会 ・講演 演題「受診率向上研究の最新知見 2025年度版 ～受診勧奨だけではない受診率向上策～」 講師：株式会社キャンサーズキャン 代表取締役社長 福吉 潤 ・報告「心筋ストレスマーカーについて」 検査部 技師 百合田 絵梨 ・講演 演題「心臓の病気は怖い、勘違いはもっと怖い」 講師：社会医療法人同心会 西条中央病院 名誉院長 風谷 幸男	市町担当者等 58名

②講師の派遣

実施日	研修会・講演 会名称	演題名・内容	主催団体名 (会場等)	派遣者	参加対象者
該当なし	—	—	—	—	—

(2) 職域（事業所）への情報発信

健診（検査）等から得られる情報を産業医や保健師に提供し、職場における健康管理が適切に行えるよう支援するほか、「ひめけんプレス」等のパンフレットやリーフレットを定期的に配布し、情報提供を行った。

・講師等を派遣した研修会等

実施日	研修会・講演 会名称	演題名・内容	主催団体名 (会場等)	派遣者	参加 対象者
該当なし	—	—	—	—	—

(3) 学校関係者、教育委員会への情報発信

小児生活習慣病予防健診をはじめ学校保健安全法に基づく健診を実施し、集めたデータをもとに関係機関を訪問し、研修会を開催するとともに、分析データをわかりやすく説明し、児童・生徒等一人ひとりに合った質の高い健康教育ができるよう支援を行った。

①講演会、研修会の開催

実施日	主催	実施場所	開催内容	参加者
11. 26	協会	宇和島市総合福祉センター	令和7年度学校保健事業に係る南予地区研修会 演題1 「乳がんについて学ぼう ～正しい乳がん検診のすすめ～」 講師： 独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 乳腺外科がんゲノム医療センター 部長 高島大典 演題2 保健室・学級からの発信！ 心理学をもとに「子どもたちがありのままの自分を受け止め、自分を大切にするための手立て」～自己決定力を育てる～ 講師： 宇和島市立吉田中学校 養護教諭 岡田久美 西予市立明浜小学校 教諭 岡部千鶴	南予地区学校(小・中・高等学校)養護教諭等 63名

②講師の派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	学校名	派遣者	参加者数
11. 4	がん予防重点健康教育	・演題 「子宮頸がん・乳がん検診の検査と検診について」 ・乳がんモデル触診体験 (松山市がん予防重点健康教育の一環)	河原医療大学校	病理検査センター 課長補佐 金子真由美	歯科衛生学科 (1年生) 42名
11. 7	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	宇和島市立吉田中学校	画像診断部 兼 南予支所 主任 江里口美江	生徒 (2年生) 50名

11. 28	中学生・保護者を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題Ⅰ「大腸がんについて学ぼう」 演題Ⅱ「心筋ストレスマーカーについて」	愛媛大学教育学部附属中学校	検査部 課長 宮崎英治 検査部 技師 百合田絵梨	保護者 30名
12. 4		・講演 演題「がんについて学ぼう！」		画像診断部 主任 脇長美保	生徒 (2年生) 124名
12. 5	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」 ・肺がん検診車見学	伊予市立 伊予中学校	画像診断部 主任 上田章仁	生徒 (2年生) 60名
12. 10	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	四国中央市立 川之江南中学校	画像診断部 係長 小野池裕美子	生徒 (2年生) 141名
12. 12	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	四国中央市立 新宮中学校	画像診断部 主任 福武美咲	生徒 (2・3年生) 19名
12. 19	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	宇和島市立 城東中学校	画像診断部 兼 南予支所 担当係長 宮本修治	生徒 (2年生) 149名
1. 26	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	西予市立 三瓶中学校	画像診断部 兼 南予支所 担当係長 宮本修治	生徒 (2年生) 29名
2. 2	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	松前町立 岡田中学校	画像診断部 主任 上田章仁	生徒 (2年生) 80名
2. 4	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	砥部町立 砥部中学校	画像診断部 技師 永木愛梨	生徒 (2年生) 170名
2. 12	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	松山市立 久谷中学校	画像診断部 主任 福武美咲	生徒 (2年生) 75名

(4) 専門職（医療関係者）への情報発信

県内の有識者で構成する協会内部の精度管理委員会、愛媛県生活習慣病予防協議会の各種部会、それぞれの専門医・技師で構成される各種症例検討会（胃がん検診、乳がん検診）や各関連学会で情報の発信を行うことにより、医師や放射線技師等の資質向上を図った。

①内部精度管理委員会

各種がん検診、学校心臓検診及び循環器健診精度管理委員会を対面とオンラインの併用による方式で開催し、情報提供を行った。

実施日	精度管理委員会名	議 題
10. 15	乳がん検診精度管理委員会	乳がん検診令和 5 年度実績報告
10. 28	子宮がん検診精度管理委員会	子宮がん検診令和 5 年度実績報告
11. 26	肺がん検診精度管理委員会	肺がん検診令和 5 年度実績報告
12. 1	循環器健診精度管理委員会	循環器健診令和 6 年度実績報告
1. 27	消化管がん検診精度管理委員会	消化管がん検診令和 5 年度実績報告
3. 25	学校心臓検診精度管理委員会	学校心臓検診令和 7 年度実績報告

②外部精度管理

関係機関が実施する精度管理調査等を受け、また、各団体が主催する精度管理事業にも積極的に参加した。

ア 愛媛県内関係

実施日	講習会等名	議 題 ・ 内 容
9. 17 (ANAクラウン プラザホテル)	愛媛県生活習慣病予防協議会 肝がん予防対策講習会	長期臨床データからB型肝炎診療の未来を考 えるー将来の発癌予測と新規規定系の検討ー
2. 7 (愛媛県医師会館)	愛媛県生活習慣病予防協議会 肺がん予防対策講習会	胸部単純X線写真読影ー見える肺癌を見落とさな いためにー
2. 18 (愛媛県庁)	令和 7 年度愛媛県生活習慣病 検診等管理指導会議・肝がん 部会実地調査	肝炎ウイルス検診の現状及び問題点について その他、肝炎ウイルス検診の課題と今後の方向 性について
2. 28 (愛媛県医師会館)	愛媛県生活習慣病予防協議会 子宮がん検診従事者講習会	・本県における HPV ワクチン接種状況と取り組 み ・本県における子宮がん検診の現況 報告：池本博 ・特別講演（HPV 検査単独法による子宮頸がん 検診）
3. 12 (WEB) 3. 17 (WEB) 3. 25 (WEB) のいずれか	愛媛県生活習慣病予防協議会 消化器がん検診従事者講習会	H. pylori 感染を考慮した早期胃癌の内視鏡診断 大腸がん検診の現状と今後の方策
3. 21 (愛媛県医師会館)	愛媛県生活習慣病予防協議会 乳がん予防対策講習会	乳がん検診の受診率向上に向けた意見交換会 ー検診受診率 60%を目指してー

イ 全国関係

名 称	主 催 者	実 施 日	内 容
臨床検査精度管理調査	日本臨床検査技師会	6. 4	血液・血清・生化学・血糖・一般
臨床検査精度管理調査	日本臨床検査技師会	6. 4	細胞検査フォトサーベイ
臨床検査精度管理調査	日本医師会	9. 9	血液・血清・生化学・血糖・一般
臨床検査精度管理調査	愛媛県臨床検査技師会	9. 9	血液・血清・生化学・血糖・一般・病理

ウ 各種症例検討会

症例検討会	実施日	実施場所	参加者数	備 考
該当なし	—	—	—	—

(5) 地域住民への情報発信

すべての地域住民の願いである「健やかな生活」をサポートするため、その意識向上に向けた啓発活動を実施した。

①講演会の開催、各種行事への講師派遣、イベント等における啓発活動

健康保持増進について地域住民の意識向上に向けた啓発活動を実施した。

なお、講演会の開催、講師を派遣した講演会、研修会等については、Ⅲ－１普及啓発事業の前述の各事項に記載のとおり実施している。

イベント等に参加し、啓発活動を行った状況は次のとおりであった。

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
子宮の日啓発活動	愛媛県細胞検査士会	5. 18	松山銀天街 たぬき広場	資料配布、アンケート
愛といのちのキャンペーン	あいテレビ	9. 19～10. 17	あいテレビ本社 1F	ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	9. 24～9. 30	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分を赤色にライトアップ
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	10. 1～10. 10	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分をピンク色にライトアップ
愛媛県庁ロビー展	愛媛県	10. 1～10. 10	愛媛県庁 第一別館 1F ロビー	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
四国中央市健康まつり	四国中央市	10. 5	四国中央市保健センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ピンクリボン運動2025	西条市	10. 1～10. 31	西条市中央保健センター	パネル展示・ポケットティッシュ・リーフレット配布等
健康フェスタ 2025	株式会社レディ薬局	9. 27～9. 28	アイテムえひめ	9. 27 午前参加、ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布・検診車展示等
愛媛県男女共同参画センターロビー展	愛媛県男女共同参画センター	2. 27～3. 9	愛媛県男女共同参画センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

②がん征圧運動の実施

9月の「がん征圧月間」、10月の「乳がん月間」には、公益財団法人日本対がん協会グループの一員（支部）として、全国の各県支部と呼応し、がんとその予防についての正しい知識と早期発見・早期治療の啓発活動に取り組むほか、期間中、がん募金事業を実施した。また、啓発広告の掲載やポスターを関係機関に配布して掲示を依頼するとともに、ＪＲ四国及び伊予鉄道主要駅構内への掲示やデパートでの懸垂幕の設

置などを行った。

がん征圧月間運動 令和 7 年 9 月 1 日～9 月 30 日
乳がん月間運動 令和 7 年 10 月 1 日～10 月 31 日
令和 7 年度がん募金 募金額 1,033,388 円

啓発広告等の実施状況は次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル	内 容
朝日新聞	8.31	第 66 回 2025 年度がん征圧スローガン「健康は 予防と検診の 二刀流」	がん征圧月間（9 月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として新聞広告掲載
朝日新聞	10.1	10 月は乳がん月間	乳がん月間（10 月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として新聞広告掲載
愛媛新聞	10.7	「愛 GIVER project」	がん征圧月間（9 月）・乳がん月間（10 月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として愛媛新聞社企画の「愛 GIVER project」乳がん啓発企画新聞広告掲載
駅掲示板	9.1～9.30	2025 年度がん征圧月間のポスター駅貼り広告	毎年、がん征圧月間行事として、伊予鉄道 5 駅と JR 四国 5 駅の掲示板にがん征圧月間ポスターを掲示

③結核予防運動の実施

「結核予防週間」（9 月 24 日～30 日）に合わせ、公益財団法人結核予防会グループの一員（支部）として、全国の各県支部と呼応して、結核とその予防についての正しい知識と早期発見・早期治療の普及啓発活動を実施したほか、複十字シール募金運動（8 月 1 日～12 月 31 日）に参加して、結核予防活動の資金造成にも協力した。なお、令和 7 年度は 62 年ぶりに愛媛県内にて第 77 回結核予防全国大会が開催され、開催県支部として本部はもちろん愛媛県や松山市とも連携して円滑な大会運営に取り組んだ。

令和 7 年度複十字シール募金 募金額 2,626,262 円

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
知事表敬訪問	結核予防会（愛媛県支部） 愛媛県結核予防連合婦人会	9.1	県庁（松山市）	啓発グッズ持参・懇談（副知事対応）
街頭募金	結核予防会（愛媛県支部） 愛媛県結核予防連合婦人会	9.29	いよてつ高島屋前（松山市駅北口付近）	募金活動・パンフレット等配布 （結核予防会愛媛県支部・愛媛県結核予防連合婦人会）
第 77 回結核予防全国大会	愛媛県・結核予防会（本部・愛媛県支部）	3.17～ 3.18	ANA クラウンプラザホテル松山（松山市）	全国支部長会議、研鑽集会・大会式典等（結核予防関係者）

④ピンクリボンえひめ協議会との連携

平成20年度に設立されたピンクリボンえひめ協議会に協力・支援して、乳がんに対する正しい知識の普及活動を行った。

主な事業は、次のとおりであった。

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
愛といのちのキャンペーン	あいテレビ	9.19～10.17	あいテレビ本社 1F	ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	10.1～10.10	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分をピンク色にライトアップ
愛媛県庁ロビー展	愛媛県	10.1～10.10	愛媛県庁 第一別館 1F ロビー	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
四国中央市健康まつり	四国中央市	10.5	四国中央市保健センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ピンクリボン運動2025	西条市	10.1～10.31	西条市中央保健センター	パネル展示・ポケットティッシュ・リーフレット配布等
健康フェスタ2025	株式会社レディ薬局	9.27～9.28	アイテムえひめ	9.27 午前参加、ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布・検診車展示等
愛媛県男女共同参画センターロビー展	愛媛県男女共同参画センター	2.27～3.9	愛媛県男女共同参画センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

⑤予防医学運動の実施

生活習慣病予防のための知識の普及啓発活動（パンフレット等の配布）を実施した。

⑥広報誌等による情報発信

広報誌「ひめけんプレス」の発行や各種検診の有効性に関するチラシ、生活環境の保全改善に関するパンフレット等を作成配布し、地域住民の公衆衛生の向上に向けた啓発活動を実施した。

○協会ホームページからの情報発信

協会が発行する広報誌「ひめけんプレス」や事業年報を掲載したほか、事業概要や最新のがん情報等を掲示し、地域住民の健康への関心を高める取り組みを行った。

○マスメディアを利用した情報発信

テレビ・新聞等を活用し、がん征圧月間、乳がん月間などの告知、健診（検査）受診勧奨情報や各種健康情報を提供し、啓発に努めた。

実施した情報発信は、次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル及び内容																																																																		
テレビCM ・南海放送 ・テレビ愛媛 ・あいテレビ ・愛媛朝日テレビ	4. 26～3. 31	タイトル： ― 国保対象者の方 ― 「行ってこーわい！愛媛の健診」 （ご予約はWEB で24 時間簡単予約！） 内 容： 愛媛県受託事業「ICT を活用した健診予約」の認知度向上や利用促進により受診率向上を図る。																																																																		
WEB 広告	4. 27～3. 31	【媒体別内容】 ・テレビCM 放送 1,061 本 （30 秒：102 本、15 秒：959 本） ・WEB 広告（YouTube、Google、Yahoo、LINE 等） ・南海放送ラジオ放送 15 本 ・FM愛媛ラジオ放送 15 本 ・新聞折込みチラシ 愛媛県全域 277,280 部×1 回 （自治体別に以下の日程で配布）																																																																		
ラジオ広告 ・南海放送 ・FM愛媛	10. 1～10. 16																																																																			
新聞折込チラシ広告 ・愛媛新聞 ・朝日新聞 ・読売新聞 ・毎日新聞 ・産経新聞 ・日本経済新聞 ・中国新聞(上島町)	5. 15～10. 9	<table><tr><th>配布日</th><th>市町名</th><th>配布部数</th></tr><tr><td>5. 15</td><td>砥部町</td><td>4,420 部</td></tr><tr><td>5. 27</td><td>久万高原町</td><td>1,540 部</td></tr><tr><td>6. 3</td><td>愛南町</td><td>4,560 部</td></tr><tr><td>6. 5</td><td>松野町</td><td>820 部</td></tr><tr><td>6. 10</td><td>内子町</td><td>3,240 部</td></tr><tr><td>6. 12</td><td>伊方町</td><td>1,940 部</td></tr><tr><td>6. 17</td><td>新居浜市</td><td>23,370 部</td></tr><tr><td>6. 17</td><td>今治市</td><td>33,840 部</td></tr><tr><td>6. 17</td><td>松前町</td><td>6,210 部</td></tr><tr><td>6. 24</td><td>西予市</td><td>8,930 部</td></tr><tr><td>7. 1</td><td>四国中央市</td><td>20,300 部</td></tr><tr><td>7. 15</td><td>大洲市</td><td>9,170 部</td></tr><tr><td>7. 15</td><td>八幡浜市</td><td>7,760 部</td></tr><tr><td>7. 24</td><td>宇和島市</td><td>16,420 部</td></tr><tr><td>8. 28</td><td>西条市</td><td>21,340 部</td></tr><tr><td>8. 28</td><td>伊予市</td><td>7,330 部</td></tr><tr><td>9. 11</td><td>東温市</td><td>6,420 部</td></tr><tr><td>9. 11</td><td>鬼北町</td><td>1,960 部</td></tr><tr><td>10. 9</td><td>松山市</td><td>96,170 部</td></tr><tr><td>10. 9</td><td>上島町</td><td>1,540 部</td></tr><tr><td>合 計</td><td>20 市町</td><td>277,280 部</td></tr></table>	配布日	市町名	配布部数	5. 15	砥部町	4,420 部	5. 27	久万高原町	1,540 部	6. 3	愛南町	4,560 部	6. 5	松野町	820 部	6. 10	内子町	3,240 部	6. 12	伊方町	1,940 部	6. 17	新居浜市	23,370 部	6. 17	今治市	33,840 部	6. 17	松前町	6,210 部	6. 24	西予市	8,930 部	7. 1	四国中央市	20,300 部	7. 15	大洲市	9,170 部	7. 15	八幡浜市	7,760 部	7. 24	宇和島市	16,420 部	8. 28	西条市	21,340 部	8. 28	伊予市	7,330 部	9. 11	東温市	6,420 部	9. 11	鬼北町	1,960 部	10. 9	松山市	96,170 部	10. 9	上島町	1,540 部	合 計	20 市町	277,280 部
配布日	市町名	配布部数																																																																		
5. 15	砥部町	4,420 部																																																																		
5. 27	久万高原町	1,540 部																																																																		
6. 3	愛南町	4,560 部																																																																		
6. 5	松野町	820 部																																																																		
6. 10	内子町	3,240 部																																																																		
6. 12	伊方町	1,940 部																																																																		
6. 17	新居浜市	23,370 部																																																																		
6. 17	今治市	33,840 部																																																																		
6. 17	松前町	6,210 部																																																																		
6. 24	西予市	8,930 部																																																																		
7. 1	四国中央市	20,300 部																																																																		
7. 15	大洲市	9,170 部																																																																		
7. 15	八幡浜市	7,760 部																																																																		
7. 24	宇和島市	16,420 部																																																																		
8. 28	西条市	21,340 部																																																																		
8. 28	伊予市	7,330 部																																																																		
9. 11	東温市	6,420 部																																																																		
9. 11	鬼北町	1,960 部																																																																		
10. 9	松山市	96,170 部																																																																		
10. 9	上島町	1,540 部																																																																		
合 計	20 市町	277,280 部																																																																		
新聞紙面広告 ・愛媛新聞	4. 25	・愛媛新聞紙面広告掲載 愛媛県全域 約 159,000 部×1 回																																																																		
テレビ放送 YouTube ・愛媛朝日テレビ	6. 19	番組名：スーパーJチャンネルえひめ 内 容：がん検診特集企画																																																																		
テレビ放送 YouTube ・愛媛朝日テレビ	10. 16 10. 23 10. 30 11. 6	番組名：えひめメディカルチャンネル 内 容：がん検診特集企画																																																																		

南海放送ラジオ	5. 5 5. 12	番組名：がんと向き合うラジオ 内 容：5 月 18 日に実施予定の子宮の日啓発活動について、当日行われることを事前に紹介
朝日新聞	8. 31	タイトル：第 66 回 2025 年度がん征圧スローガン「検診は 予防と検診の 二刀流」 内 容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
	10. 1	タイトル：10 月は乳がん月間です 内 容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
愛媛新聞	10. 7	タイトル：「愛 GIVER project」（愛媛新聞企画） 内 容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
リビングまつやま	10. 3	タイトル：10 月は乳がん月間です 内 容：定期的な健診と「ブレスト・アウェアネス」の習慣づけの啓発

イベント名	会見日	内 容
「行ってこーわい！愛媛の健診」 愛媛健康プロジェクト第四弾スタート記者会見	4. 24	登壇者：公益財団法人愛媛県総合保健協会 常務理事 兼 事業局長 土岐川 正 事業局副事業局長 兼 経営企画部長 元木 伸也 経営企画部 経営企画課長 安川 恭平 内容説明者：公益財団法人愛媛県総合保健協会 事業局副事業局長 兼 経営企画部長 元木伸也 その他：健診ダンス投稿動画 最優秀賞受賞団体 ダンスお披露目(新田高等学校ダンス部)

○パンフレット、冊子、チラシによる情報発信

日本対がん協会と連携して、生活習慣病の予防や「乳がん」、「がん検診」等の啓発情報を盛り込んだパンフレットを配布するとともに、広報誌「ひめけんプレス」を発行・配布し、広く知識の普及に努めた。

パンフレット、チラシ作成配布の主なものは、次のとおりであった。

パンフレット等の名称	作成又は配布部数(発行回数)
ひめけんプレス	3,000 部 (3 回)
がん検診 (対がん協会)	15,000 部
女性のがん (対がん協会)	20,000 部
がん読本	—
パンフレット「正しく知ろう、結核と呼吸器感染症 2025」 (結核予防会)	3,000 部
複十字誌 (結核予防会)	888 部
健康の輪 (結核予防会)	1,197 部
対がん協会報 (対がん協会)	4,162 部
結核予防週間ポスター (結核予防会)	3,000 部
がん征圧月間ポスター (対がん協会)	400 枚
禁煙ポスター (対がん協会)	400 枚
禁煙ポスター (結核予防会)	200 枚
HPV 検査のご案内	6,000 枚

新聞折り込み等チラシによる広報宣伝は、次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル	内 容	備 考
新聞折込チラシ	R8 1. 15	四国中央市集団健診案内	受診勧奨広告	四国中央市 19,940 部
フリーマガジン 「ふぁぶーる」	8. 20 11. 20	西条市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西条市 50,000 部 西条市 50,000 部
新聞折込チラシ	10. 21	西条市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西条市 20,780 部
保護者向け学校 配布チラシ	11. 10	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市内中学校 12,404 部
新聞折込チラシ	R8 1. 22	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市 61,940 部
新聞折込チラシ	R8 2. 5	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市 61,940 部
新聞折込チラシ	10. 9	伊予市集団健診受診案内	受診勧奨広告	伊予市 7,140 部
新聞折込チラシ	10. 16	東温市集団健診受診案内	受診勧奨広告	東温市 6,130 部
新聞折込チラシ	10. 16	松前町集団健診受診案内	受診勧奨広告	松前町 6,110 部
新聞折込チラシ	10. 16	八幡浜市集団健診受診案内	受診勧奨広告	八幡浜市 7,560 部
自治会回覧版チ ラシ	6 月 下旬	宇和島市パール健康ドック 受診案内	受診勧奨広告	宇和島市 2,865 部
新聞折込チラシ	9. 30	宇和島市集団健診受診案内	受診勧奨広告	宇和島市 16,420 部
新聞折込チラシ	10. 14	内子町集団健診受診案内	受診勧奨広告	内子町 3,130 部
新聞折込チラシ	10. 10	伊方町集団健診受診案内	受診勧奨広告	伊方町 1,870 部
広報折込チラシ	7 月 下旬	鬼北町ゆずドック受診案内	受診勧奨広告	鬼北町 3,100 部
新聞折込チラシ	12. 2	鬼北町集団健診受診案内	受診勧奨広告	鬼北町 1,860 部
新聞折込チラシ	11. 5	愛南町集団健診受診案内	受診勧奨広告	愛南町 4,370 部
商工会会報折込 チラシ	6. 5	西予市商工会 会員健診受 診案内	受診勧奨広告	西予市商工会(宇和町 内)会員 1,000 部

2 生活改善事業

(1) 特定保健指導

特定健診受診者全員に、健診結果とともに、健康の維持改善に向けたアドバイスなど情報提供を行った。

また、特定健診の結果により、動機づけ支援レベル及び積極的支援レベルに抽出された者に対しては、生活習慣の改善に向けてきめ細かな生活改善指導を行った。

動機づけ支援 629 名（令和 6 年度 581 名）

積極的支援 432 名（令和 6 年度 400 名）

(2) 生活習慣の改善指導

人間ドック受診者については、生活習慣改善のための情報提供を行うとともに、健診受診後対策を含めた健康づくりのアドバイスを行った。

実施者 6,214 名（令和 6 年度 6,129 名）

生活環境の保全改善検査調査事業

令和7年度も引き続き、飲料水、簡易専用水道、河川・海域、土壌、廃棄物、大気、食品等の生活環境全般に対して、県下全20市町、事業所及び個人から委託を受け、それぞれ水道法、学校保健安全法、水質汚濁防止法、環境基本法、下水道法、土壌汚染対策法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、大気汚染防止法、悪臭防止法、労働安全衛生法、食品衛生法等に基づく検査調査を実施し、委託先に対し、検査調査結果データを提供した。

地域住民等への情報発信については、県内水道行政担当職員を対象とした講習会へ講師の派遣を行いPFAS検査について説明したほか、松山市小中学校PTA連合会主催の「キッズジョブまつやま2025」に参画し、社会貢献と組織のイメージ向上を図った。

分析機器等の設備投資については、令和8年4月に水道水質基準項目に格上げされた「PFOS及びPFOA」の検査需要増に対応するため、高速液体クロマトグラフ質量分析装置を追加購入し、分析体制を拡充した。また、これまで手分析で行っていた「化学的酸素要求量(COD)」検査について、工程の大部分を自動化し、夜間運転も可能な自動分析装置を導入することで、検査業務の効率化を推進した。

I 検査調査事業の実施結果

令和7年度の検査件数は、飲料水、水質、特殊、食品衛生の各検査が計画を下回ったものの、それ以外の項目は計画を上回った。

令和6年度実績に対しては、特殊検査と食品衛生検査が減少したものの、その他の項目は増加しており、全体としては前年度実績を上回った。

増加項目のうち、水質検査において入札により今治市の水質検査業務を新規受注したほか、騒音測定において松山市の新施設稼働に伴う環境検査を受注したことが大きく寄与した。

減少項目のうち、食品衛生検査において東温市学校給食センター発注のふき取り検査等の減少が大幅減少の要因となった。

なお、この生活環境に関する検査調査事業は、県内外の同業他社との競合が激化しており、依然として厳しい受注環境となっている。

検査項目及び検査件数

検査項目	7年度 計画(件)	7年度 実績(件)	達成率 (%)	6年度 実績(件)	7/6(%) 実績対比
飲料水検査	8,800	8,672	95.5	8,379	103.5
水質検査	7,300	7,225	99.0	6,193	116.7
特殊検査	1,100	842	76.5	869	96.9
大気検査	800	837	104.6	812	103.1
簡易専用水道検査	1,300	1,349	103.8	1,339	100.7
騒音測定	140	247	176.4	178	138.8
食品衛生検査	1,500	893	59.5	964	92.6
合 計	20,940	20,065	95.8	18,734	107.1

II 情報発信事業

1 地域住民等への情報発信

日本水道協会愛媛県支部の要請により、県内水道行政担当職員を対象とした「令和7年度日本水道協会愛媛県支部事務講習会」において講師の派遣を行い、PFAS検査について情報発信を行った。また松山市小中学校PTA連合会主催の「キッズジョブまつやま 2025」に参画し、次世代を担う子どもたちの成長支援を通じ、社会貢献を行った。学会等では、簡易専用水道の貯水槽検査に関する研究発表を2件行った。

①講演会・研修会の開催

実施日	開催場所	開催内容	参加者
該当なし	—	—	—

②研修会・学習会等への講師派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名・会場等	派遣者	参加対象者
7.31	令和7年度日本水道協会愛媛県支部事務講習会	PFAS 検査について	日本水道協会愛媛県支部	西村龍一、木下拓哉	県内水道行政担当職員

③イベント等への参加による啓発活動

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容(参加者)
キッズジョブまつやま 2025	松山市小中学校 PTA 連合会	11.16	松山市総合コミュニティセンター	「環境計量士」の職業体験(松山市内小中学生)

④パンフレットの作成、配布

パンフレット等の名称	作成部数または配布部数(発行回数)
該当なし	—

⑤各種学会等での情報発信

学会等名称	実施日	発表内容	主催団体	発表(報告)者
令和7年度 総会・研修会・研究発表会	6.12~6.13	貯水槽における緊急遮断弁システムの設置及び維持管理状況について	(一社)全国給水衛生検査協会西日本支部	下河達也
令和7年度簡易専用水道検査全国技術研究発表会	12.18~12.19	貯水槽における緊急遮断弁システムの設置及び維持管理状況について	(一社)全国給水衛生検査協会	下河達也

2 外部精度管理

関係機関が実施する精度管理調査等を受け、また、各団体が主催する精度管理事業にも積極的に参加した。主なものは、次のとおりであった。

ア 全国関係（7件）

名 称	主 催 者	実施日	内 容
環境省水道水質検査精度管理のための統一試料調査	環境省	6. 4	シス-1, 2-ジクロロエチレン、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、塩化物イオン
環境測定分析統一精度管理調査	環境省	7. 5	模擬排水試料：一般項目等 3 項目 ばいじん試料：金属 4 項目
飲料水検査精度管理調査	全国給水衛生検査協会	10. 28	亜鉛、ジェオスミン、2-メチルイソボルネオール
簡易専用水道検査外部精度管理調査	全国給水衛生検査協会	11. 14	模擬事例判定
総合精度管理事業	日本作業環境測定協会	12. 10	特定化学物質
		2. 17	デザイン
UKHSA レジオネラ Isolation 精度管理	UKHSA(英国健康安全保障庁)	1. 19	レジオネラ属菌
食品衛生外部精度管理調査	食品薬品安全センター	7. 16	食品添加物検査
		7. 17	一般細菌数測定検査
		9. 22	残留農薬検査
		12. 1	大腸菌群検査

イ 県内関係（2件）

名 称	主 催 者	実施日	内 容
水道水質検査外部精度管理	愛媛県立衛生環境研究所	9. 24	マンガン、ジェオスミン
水質分析精度管理調査	愛媛県立衛生環境研究所	11. 12	COD、全窒素、全リン

3 研修

職員の資質向上を図るために各種研究会・学会等に職員を派遣した。

ア 県外関係（23回 42名）

開催日	場 所	研修会・学会等	参加者
4 月 11 日	愛媛県	全国給水衛生検査協会西日本支部令和 7 年度第 1 回 34 条共同研究委員会	3
4 月 15 日～17 日	東京都	Agilent ICP-MS_MassHunter オペレーション基礎トレーニング	1
4 月 24 日	福岡県	作業環境管理専門家養成講習	1
5 月 15 日	東京都	令和 7 年度第 1 回飲料水検査技術委員会	1
6 月 12 日～13 日	鳥取県	令和 7 年度全国給水衛生検査協会西日本支部総会・研修会・研究発表会	4
6 月 26 日	神奈川県	残留農薬分析国際交流会セミナー	1
6 月 27 日	東京都	令和 7 年度全国給水衛生検査協会総会並びに特別講演	2

7月24日	東京都	2025年度計量管理講習会（濃度）（WEB）	1
8月28日～29日	愛媛県	西日本地区食品衛生検査機関研究協議会 2025年度総会・研修会	13
9月24日～26日	三重県	日本防菌防黴学会第52回年次大会	1
10月9日	福岡県	福岡県環境計量証明事業協会第31回環境技術セミナー 営業職コース	1
10月23日～24日	東京都	令和7年度認定簡易専用水道検査員講習会	1
10月24日	福岡県	第19回オートアナライザー・メンテナンスセミナー in 福岡	1
10月31日	岡山県	第30回四国地区（水道法20条・34条）研修会	2
11月20日～21日	徳島県	新任者教育講座及び徳島県薬剤師会ラボ見学	1
11月27日～28日	東京都	令和7年度全国飲料水検査研究発表会	1
12月2日	神奈川県	令和7年度土壌汚染対策法に基づく技術管理者の更新講習（WEB）	1
12月18日～19日	東京都	令和7年度簡易専用水道検査全国技術研究発表会	1
12月23日～24日	福岡県	作業環境測定士個人ばく露測定（デザイン等）講習	1
1月9日	東京都	クリプトスポリジウム検査初心者研修会	1
2月20日	東京都	令和7年度20条検査・34条検査登録機関検査部門管理者及び信頼性確保部門管理者研修会	1
2月27日	広島県	2025年度広島県環境計量証明事業協会研究発表並びに最新技術発表会	1
3月6日～8日	広島県	クリプトスポリジウム検査実務者研修会	1

イ 県内関係（2回4名）

開催日	場 所	研修会・学会等	参加者
2月20日	愛媛県薬剤師会館	第40回公衆衛生技術研究会	2
3月13日	愛媛県立衛生環境研究所	令和7年度水道水質検査外部精度管理検討会	2

ウ 協会内部研修

開催日	行事等の内容	参加者数
12月22日	PMS研修及びQMS第13回サーベイランス審査の結果報告	22名

法人運営に関する事項

I 役員会に関する事項

1 監査

開催日 令和7年6月3日
場 所 愛媛県総合保健協会
監査事項 令和6年度会計及び会務の運営状況

2 理事会・評議員会

○第1回理事会

開催日 令和7年6月5日
場 所 愛媛県総合保健協会
出席者 理事 9名 監事 2名
決議事項 令和6年度事業報告及び計算書類等の承認について
役員及び評議員の改選について
令和7年度定時評議員会の招集について
令和7年度第2回理事会の招集について
報告事項 業務執行理事による職務の執行状況報告

○定時評議員会

開催日 令和7年6月23日
場 所 ホテルマイステイズ松山
出席者 評議員 5名 監事 2名
決議事項 令和6年度事業報告及び決算報告の承認について
役員及び評議員の改選について
報告事項 令和7年度事業計画及び収支予算について
業務執行理事による職務の執行状況報告

○第2回理事会

開催日 令和7年6月23日
場 所 ホテルマイステイズ松山
出席者 理事 10名 監事 2名
決議事項 代表理事の選定について
業務執行理事の選定について

○第3回理事会

開催日 令和7年11月27日
場 所 愛媛県総合保健協会
出席者 理事 7名 監事 2名
決議事項 予算の補正について
報告事項 令和7年度上半期の事業進捗状況の報告
業務執行理事による職務の執行状況報告

○第4回理事会

開催日 令和8年2月26日
 場 所 愛媛県総合保健協会
 出席者 理事 8名 監事 2名
 決議事項 令和8年度事業計画及び収支予算書の決定について
 特定費用準備資金の取崩しについて
 報告事項 評議員の退任について
 業務執行理事による職務の執行状況報告

Ⅱ 運営体制の充実を図るための取組

令和7年4月1日に施行された公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の一部を改正する法律に対応するため、令和7年6月23日の定時評議員会において、次のとおり外部理事及び外部監事を選任した。

区 分	氏 名	現 職（選任時）	選任理由
外部理事	村上 博	一般社団法人愛媛県医師会 会長	医師会会長として保健医療及び法人運営に係る識見を有する。
外部監事	福井 琴樹	愛媛県商工会議所連合会 専務理事	商工団体役員として企業の経営や従業員等の福利厚生等に係る識見を有する。
	広藤 久則	株式会社伊予銀行 執行役員・監査部長	金融機関の監査部長として法人の財務会計に係る識見を有する。

Ⅲ 表彰

表彰名	受章者氏名	受賞年月日	表彰行事名	受賞理由
第29回秩父宮妃記念結核予防事業功労賞(個人)	阿部 聖裕	3月18日	第77回結核予防全国大会	長年にわたり結核医療の最前線で活躍し、特に結核予防と患者支援において顕著な功績を挙げた。

Ⅳ 主な固定資産購入

(1) 土地

(健康)

・新居浜市庄内町

2,973.83 m²

(2)	建物付属設備	
	(法人)	
	・本部リフト更新	1 台
	・外気連動換気システム	1 式
(3)	構築物	
	(健康)	
	・余戸駐車場整備	1 式
	・駐車場舗装整備	1 式
(4)	車両運搬具	
	(健康)	
	・業務車両	8 台
	(環境)	
	・業務車両	2 台
(5)	器具備品	
	(健康)	
	・胃部 X 線装置	2 台
	・身長計付体組成計	1 台
	・超音波診断装置	1 台
	(環境)	
	・液体クロマトグラフ質量分析装置	1 台
	・イオンクロマトグラフィ装置	1 台
	・COD 自動測定装置	1 台
	・オートクレーブ	1 台
(6)	無形固定資産	
	(健康)	
	・ストレスチェックシステム(50 人未満対応)	1 式
	・ヘルゼアネクストカスタマイズ(判定支援)	1 式
	・ヘルゼアネクストカスタマイズ(協会けんぽ体系見直し)	1 式
	(環境)	
	・環境検査システム	1 式

令和 7 年度 財務諸表等

目 次

1. 貸借対照表	-----1
2. 正味財産増減計算書	-----2～3
3. 正味財産増減計算書内訳表	-----4～5
4. 財務諸表に対する注記	-----6～9
5. 附属明細書	-----10
6. 財産目録	-----11～14

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,748,870	2,429,070	△ 680,200
普通預金	461,174,139	1,227,836,551	△ 766,662,412
定期預金	1,780,000,000	1,030,000,000	750,000,000
未収金	658,454,145	606,925,602	51,528,543
前払金	20,548,289	28,079,086	△ 7,530,797
立替金	4,450,800	4,450,800	0
仮払金	809,314	1,166,109	△ 356,795
貯蔵品	48,300,881	38,444,521	9,856,360
未収消費税	0	23,125,500	△ 23,125,500
流動資産合計	2,975,486,438	2,962,457,239	13,029,199
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基金特定預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付積立預金	500,000,000	500,000,000	0
車両運搬具	2	2	0
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	490,000,000	0
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	37,000,000	0
健診WEBシステム整備積立資金	110,000,000	110,000,000	0
倉庫棟建築準備積立資金	0	180,000,000	△ 180,000,000
南予診療所棟改築準備積立資金	204,000,000	0	204,000,000
特定資産合計	1,341,000,002	1,317,000,002	24,000,000
(3) その他固定資産			
土地	824,708,558	599,614,058	225,094,500
建物	1,089,818,533	1,129,651,221	△ 39,832,688
建物付属設備	269,486,719	269,170,642	316,077
構築物	65,726,331	32,402,798	33,323,533
車両運搬具	148,388,019	185,320,999	△ 36,932,980
器具備品	344,979,160	346,340,781	△ 1,361,621
一括償却資産	3,494,665	6,012,443	△ 2,517,778
無形固定資産	127,004,514	144,867,818	△ 17,863,304
建設仮勘定	114,840,000	0	114,840,000
敷金	1,596,000	1,636,000	△ 40,000
その他固定資産合計	2,990,042,499	2,715,016,760	275,025,739
固定資産合計	4,431,042,501	4,132,016,762	299,025,739
資産合計	7,406,528,939	7,094,474,001	312,054,938
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	304,081,660	316,490,167	△ 12,408,507
未払消費税	88,309,500	18,352,800	69,956,700
未払法人税等	4,489,700	13,656,600	△ 9,166,900
預り金	14,110,471	14,474,943	△ 364,472
流動負債合計	410,991,331	362,974,510	48,016,821
2. 固定負債			
退職給付引当金	644,485,078	655,475,376	△ 10,990,298
固定負債合計	644,485,078	655,475,376	△ 10,990,298
負債合計	1,055,476,409	1,018,449,886	37,026,523
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	100,000,000	100,000,000	0
受贈車両運搬具	2	2	0
指定正味財産合計	100,000,002	100,000,002	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2)	(2)	(0)
2. 一般正味財産	6,251,052,528	5,976,024,113	275,028,415
(うち特定資産への充当額)	(841,000,000)	(817,000,000)	(24,000,000)
正味財産合計	6,351,052,530	6,076,024,115	275,028,415
負債及び正味財産合計	7,406,528,939	7,094,474,001	312,054,938

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基金特定預金受取利息	235,000	2,000	233,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	550,000	10,027	539,973
③ 巡回健診事業収益			
巡回健診事業収益	2,470,905,863	2,419,686,754	51,219,109
④ 施設健診事業収益			
施設健診事業収益	774,649,461	742,233,402	32,416,059
⑤ 環境検査事業収益			
環境検査事業収益	401,059,542	372,754,970	28,304,572
⑥ 受取補助金等			
受取国庫補助金	31,000	41,000	△ 10,000
受取地方公共団体補助金	6,000,000	0	6,000,000
受取民間補助金	1,400,005	1,459,022	△ 59,017
受取地方公共団体助成金	410,000	30,000	380,000
受取民間助成金	50,000	50,000	0
受取補助金等合計	7,891,005	1,580,022	6,310,983
⑦ 受取寄附金			
受取寄附金	1,033,388	1,351,258	△ 317,870
特定資産振替額	0	0	0
受取寄附金合計	1,033,388	1,351,258	△ 317,870
⑧ 雑収益			
受取利息	4,337,428	1,124,203	3,213,225
雑収益	15,592,667	4,541,058	11,051,609
雑収益合計	19,930,095	5,665,261	14,264,834
経常収益計	3,676,254,354	3,543,283,694	132,970,660
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	54,590,265	17,637,075	36,953,190
給料手当	1,047,807,489	1,048,981,064	△ 1,173,575
臨時雇賃金	429,993,160	444,002,122	△ 14,008,962
法定福利費	218,899,056	213,122,481	5,776,575
退職給付費用	72,274,183	86,469,330	△ 14,195,147
福利厚生費	20,193,209	21,052,480	△ 859,271
医師報酬費	197,723,409	200,384,114	△ 2,660,705
会議費	17,111,449	2,636,569	14,474,880
旅費交通費	38,672,785	42,396,228	△ 3,723,443
通信運搬費	41,415,498	34,026,519	7,388,979
備消耗品費	47,525,372	75,618,311	△ 28,092,939
医薬材料費	168,314,064	145,347,546	22,966,518
修繕費	28,623,746	36,251,493	△ 7,627,747
保守管理費	86,042,328	82,041,385	4,000,943
印刷製本費	27,390,805	18,909,762	8,481,043
燃料費	22,944,280	23,565,508	△ 621,228
光熱水料費	37,942,262	39,891,432	△ 1,949,170
保険料	8,890,614	8,840,936	49,678
賃借料	18,137,500	18,559,978	△ 422,478
委託費	181,266,556	218,167,145	△ 36,900,589
諸会費	618,000	618,000	0
租税公課	260,770,239	200,637,209	60,133,030
支払負担金	140,000	360,000	△ 220,000
雑費	1,808,668	1,641,641	167,027
減価償却費	324,316,195	335,884,614	△ 11,568,419
事業費合計	3,353,411,132	3,317,042,942	36,368,190

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費			
役員報酬	9,614,977	6,293,319	3,321,658
職員給料手当	5,376,218	6,944,929	△ 1,568,711
臨時雇賃金	90,764	0	90,764
法定福利費	1,410,777	1,110,317	300,460
退職給付費用	227,947	297,110	△ 69,163
福利厚生費	732,396	763,562	△ 31,166
会議費	559,055	595,790	△ 36,735
旅費交通費	63,905	69,868	△ 5,963
通信運搬費	83,835	75,570	8,265
備消耗品費	91,461	114,029	△ 22,568
修繕費	130,911	92,015	38,896
保守管理費	15,708	15,948	△ 240
印刷製本費	17,537	13,898	3,639
燃料費	0	22,987	△ 22,987
光熱水料費	32,334	33,844	△ 1,510
保険料	4,031	4,086	△ 55
賃借料	198,220	198,115	105
委託費	2,155,487	2,128,253	27,234
諸会費	517,650	485,250	32,400
租税公課	1,159,415	998,393	161,022
支払寄附金	14,907,600	15,114,000	△ 206,400
雑費	28,260	8,220	20,040
減価償却費	708,244	614,953	93,291
管理費合計	38,126,732	35,994,456	2,132,276
経常費用計	3,391,537,864	3,353,037,398	38,500,466
当期経常増減額	284,716,490	190,246,296	94,470,194
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	0	1,705,000	△ 1,705,000
経常外収益計	0	1,705,000	△ 1,705,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	729,754	782,733	△ 52,979
雑損失	90,621	15,000	75,621
検診車負担金	4,378,000	0	4,378,000
経常外費用計	5,198,375	797,733	4,400,642
当期経常外増減額	△ 5,198,375	907,267	△ 6,105,642
税引前当期一般正味財産増減額	279,518,115	191,153,563	88,364,552
法人税・住民税及び事業税	4,489,700	13,656,600	△ 9,166,900
当期一般正味財産増減額	275,028,415	177,496,963	97,531,452
一般正味財産期首残高	5,976,024,113	5,798,527,150	177,496,963
一般正味財産期末残高	6,251,052,528	5,976,024,113	275,028,415
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄附金	1,033,388	1,351,258	△ 317,870
② 基本財産運用益			
基本財産受取利息	235,000	2,000	233,000
③ 受取補助金等			
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間補助金	1,400,005	1,459,022	△ 59,017
④ 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益	0	0	0
⑤ 一般正味財産への振替額			
受取寄附金	△ 1,033,388	△ 1,351,258	317,870
基本財産受取利息	△ 235,000	△ 2,000	△ 233,000
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間補助金	△ 1,400,005	△ 1,459,022	59,017
特定資産振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額合計	△ 2,668,393	△ 2,812,280	143,887
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,002	100,000,002	0
指定正味財産期末残高	100,000,002	100,000,002	0
III 正味財産期末残高	6,351,052,530	6,076,024,115	275,028,415

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	健康づくり サポート事業	環境検査調査事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基金特定預金受取利息	0	0	235,000	235,000
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	440,000	110,000	0	550,000
③ 巡回健診事業収益				
巡回健診事業収益	2,470,905,863	0	0	2,470,905,863
④ 施設健診事業収益				
施設健診事業収益	774,649,461	0	0	774,649,461
⑤ 環境検査事業収益				
環境検査事業収益	0	401,059,542	0	401,059,542
⑥ 受取補助金等				
受取国庫補助金	31,000	0	0	31,000
受取地方公共団体補助金	6,000,000	0	0	6,000,000
受取民間補助金	1,400,005	0	0	1,400,005
受取地方公共団体助成金	410,000	0	0	410,000
受取民間助成金	50,000	0	0	50,000
受取補助金等合計	7,891,005	0	0	7,891,005
⑦ 受取寄附金				
受取寄附金	1,033,388	0	0	1,033,388
特定資産振替額	0	0	0	0
受取寄附金合計	1,033,388	0	0	1,033,388
⑧ 雑収益				
受取利息	2,817,224	302,122	1,218,082	4,337,428
雑収益	9,763,044	5,829,143	480	15,592,667
雑収益合計	12,580,268	6,131,265	1,218,562	19,930,095
経常収益計	3,267,499,985	407,300,807	1,453,562	3,676,254,354
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	47,014,806	7,575,459		54,590,265
給料手当	899,124,240	148,683,249		1,047,807,489
臨時雇賃金	407,338,984	22,654,176		429,993,160
法定福利費	191,572,372	27,326,684		218,899,056
退職給付費用	58,829,593	13,444,590		72,274,183
福利厚生費	17,996,020	2,197,189		20,193,209
医師報酬費	197,723,409	0		197,723,409
会議費	16,762,919	348,530		17,111,449
旅費交通費	30,884,149	7,788,636		38,672,785
通信運搬費	40,161,524	1,253,974		41,415,498
備消耗品費	44,911,241	2,614,131		47,525,372
医薬材料費	133,697,833	34,616,231		168,314,064
修繕費	24,025,871	4,597,875		28,623,746
保守管理費	83,279,473	2,762,855		86,042,328
印刷製本費	27,287,912	102,893		27,390,805
燃料費	21,152,037	1,792,243		22,944,280
光熱水料費	32,477,127	5,465,135		37,942,262
保険料	7,876,099	1,014,515		8,890,614
賃借料	17,253,517	883,983		18,137,500
委託費	167,311,529	13,955,027		181,266,556
諸会費	122,000	496,000		618,000
租税公課	232,122,807	28,647,432		260,770,239
支払負担金	140,000	0		140,000
雑費	1,691,523	117,145		1,808,668
減価償却費	288,772,298	35,543,897		324,316,195
事業費合計	2,989,529,283	363,881,849	0	3,353,411,132

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	健康づくり サポート事業	環境検査調査事業		
② 管理費				
役員報酬			9,614,977	9,614,977
職員給料手当			5,376,218	5,376,218
臨時雇賃金			90,764	90,764
法定福利費			1,410,777	1,410,777
退職給付費用			227,947	227,947
福利厚生費			732,396	732,396
会議費			559,055	559,055
旅費交通費			63,905	63,905
通信運搬費			83,835	83,835
備消耗品費			91,461	91,461
修繕費			130,911	130,911
保守管理費			15,708	15,708
印刷製本費			17,537	17,537
燃料費			0	0
光熱水料費			32,334	32,334
保険料			4,031	4,031
賃借料			198,220	198,220
委託費			2,155,487	2,155,487
諸会費			517,650	517,650
租税公課			1,159,415	1,159,415
支払寄附金			14,907,600	14,907,600
雑費			28,260	28,260
減価償却費			708,244	708,244
管理費合計			38,126,732	38,126,732
経常費用計	2,989,529,283	363,881,849	38,126,732	3,391,537,864
当期経常増減額	277,970,702	43,418,958	△ 36,673,170	284,716,490
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
雑収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	21	729,733	0	729,754
雑損失	90,621	0	0	90,621
検診車負担金	4,378,000	0	0	4,378,000
経常外費用計	4,468,642	729,733	0	5,198,375
当期経常外増減額	△ 4,468,642	△ 729,733	0	△ 5,198,375
税引前当期一般正味財産増減額	273,502,060	42,689,225	△ 36,673,170	279,518,115
他会計振替額	19,640,895	△ 19,640,895	0	0
法人税・住民税及び事業税	0	4,489,700	0	4,489,700
当期一般正味財産増減額	293,142,955	18,558,630	△ 36,673,170	275,028,415
一般正味財産期首残高	4,678,361,985	663,808,317	633,853,811	5,976,024,113
一般正味財産期末残高	4,971,504,940	682,366,947	597,180,641	6,251,052,528
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄附金	1,033,388	0	0	1,033,388
② 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	235,000	235,000
③ 受取補助金等				
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	1,400,005	0	0	1,400,005
④ 固定資産受贈益				
車両運搬具受贈益	0	0	0	0
⑤ 一般正味財産への振替額				
受取寄附金	△ 1,033,388	0	0	△ 1,033,388
基本財産受取利息	0	0	△ 235,000	△ 235,000
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	△ 1,400,005	0	0	△ 1,400,005
特定資産振替額	0	0	0	0
一般正味財産への振替額合計	△ 2,433,393	0	△ 235,000	△ 2,668,393
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	2	0	100,000,000	100,000,002
指定正味財産期末残高	2	0	100,000,000	100,000,002
III 正味財産期末残高	4,971,504,942	682,366,947	697,180,641	6,351,052,530

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 建物の減価償却は、定額法によっている。
- ② 建物付属設備及び構築物等の減価償却は、定率法によっている。(平成28年3月31日以前取得分)
建物付属設備及び構築物等の減価償却は、定額法によっている。(平成28年4月1日以後取得分)
- ③ 車両運搬具の減価償却は、定率法によっている。
- ④ 器具備品の減価償却は、定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職金の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法による会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

会計方針の変更はない。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基金特定預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付積立金	500,000,000	0	0	500,000,000
車両運搬具	2	0	0	2
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	0	0	490,000,000
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	0	0	37,000,000
健診WEBシステム整備積立資金	110,000,000	0	0	110,000,000
倉庫棟建築準備積立資金	180,000,000	0	180,000,000	0
南予診療所棟改築準備積立資金	0	204,000,000	0	204,000,000
小 計	1,317,000,002	204,000,000	180,000,000	1,341,000,002
合 計	1,417,000,002	204,000,000	180,000,000	1,441,000,002

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基金特定預金	100,000,000	100,000,000	0	0
小 計	100,000,000	100,000,000	0	0
特定資産				
退職給付積立金	500,000,000	0	0	500,000,000
車両運搬具	2	2	0	0
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	0	490,000,000	0
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	0	37,000,000	0
健診WEBシステム整備積立資金	110,000,000	0	110,000,000	0
南予診療所棟改築準備積立資金	204,000,000	0	204,000,000	0
小 計	1,341,000,002	2	841,000,000	500,000,000
合 計	1,441,000,002	100,000,002	841,000,000	500,000,000

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産(車両運搬具)	31,801,001	31,800,999	2
土地	824,708,558	0	824,708,558
建物	1,573,246,973	483,428,440	1,089,818,533
建物付属設備	736,011,255	466,524,536	269,486,719
構築物等	132,734,170	67,007,839	65,726,331
車両運搬具	1,120,144,353	971,756,334	148,388,019
器具備品	1,447,948,440	1,102,969,280	344,979,160
一括償却資産	16,682,396	13,187,731	3,494,665
無形固定資産	290,924,533	163,920,019	127,004,514
建設仮勘定	114,840,000	-	114,840,000
敷金	1,596,000	-	1,596,000
合 計	6,290,637,679	3,300,595,178	2,990,042,501

※ 特定資産(車両運搬具)は、結核予防会名義の胸部検診車(800Σ2356)受贈(名義変更)に伴い、結核予防会からの受贈額10,266,666円、自己負担金額(その他負担金)21,534,334円、計31,801,000円、及び日本対がん協会名義の胃部検診車(800Λ5113)受贈(名義変更)に伴い、日本対がん協会からの受贈額1円合計31,801,001円を計上。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	658,454,145	0	658,454,145
合計	658,454,145	0	658,454,145

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受贈車両運搬具						
胸部検診車 特定資産 (車両運搬具)	公益財団法人 結核予防会	1	0	0	1	指定正味財産
胃部検診車 特定資産 (車両運搬具)	公益財団法人 日本対がん協会	1	0	0	1	指定正味財産
補助金						
マンモグラフィ画像 読影支援システム 国庫補助	愛媛県	2,360,666	0	786,071	1,574,595	一般正味財産
医療情報化 支援基金補助金	厚生労働省	0	31,000	31,000	0	一般正味財産
結核予防全国大会 負担金	愛媛県	0	5,000,000	5,000,000	0	一般正味財産
結核予防全国大会 負担金	松山市	0	1,000,000	1,000,000	0	一般正味財産
複十字シール募金 活動補助金	公益財団法人 結核予防会	0	1,400,005	1,400,005	0	一般正味財産
助成金						
がん征圧月間 活動助成金	公益財団法人 日本対がん協会	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
胃部DR検診車 整備事業	財団法人 日本宝くじ協会	1	0	1	0	一般正味財産
医療施設 物価高騰対策 応援金	愛媛県	0	60,000	60,000	0	一般正味財産
トライアル雇用 助成金	愛媛労働局	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
合 計		2,360,669	7,891,005	8,677,077	1,574,597	

※ 受贈車両運搬具は、財団法人JKA(旧 日本自転車振興会)から結核予防会及び日本対がん協会に検診車として補助され、名義変更に伴い受贈した。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基金特定預金受取利息	235,000
受取寄付金	1,033,388
受取民間補助金	1,400,005
合 計	2,668,393

14. 関連当事者との取引内容

該当なし。

15. 重要な後発事象

該当なし。

16. その他

該当なし。

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記4・5に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	655,475,376	52,753,969	63,744,267	0	644,485,078

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	1,748,870
	預金	普通預金	公益目的事業、収益事業等及び法人運営の運転資金として	461,174,139
		伊予銀行 松山駅前支店	(364,969,738)	
		伊予銀行 新居浜支店	(1,429,416)	
		伊予銀行 和霊町支店	(4,070,974)	
		愛媛銀行 松山駅前支店	(38,985,770)	
		愛媛信用金庫 松山本町支店	(50,991,585)	
		ゆうちょ銀行 徳島貯金事務センター	(726,656)	
		定期預金	公益目的事業、収益事業等及び法人運営の運転資金として	1,780,000,000
		伊予銀行 松山駅前支店	(1,350,000,000)	
		愛媛銀行 松山駅前支店	(30,000,000)	
		愛媛信用金庫 松山本町支店	(400,000,000)	
	未収金	公益目的事業に係る未収金	健診・検査等の未収金として	574,207,442
		収益事業等に係る未収金	環境検査等の未収金として	84,246,703
	前払金	前払金	自動車リサイクル料等	20,548,289
	立替金		職員奨学金等	4,450,800
	仮払金		職員ガソリン代等	809,314
	棚卸資産	貯蔵品		48,300,881
		通信運搬費(切手)	(1,539,209)	
		医薬材料費(資材、試薬等)	(32,145,883)	
		印刷製本費(印刷物)	(14,308,619)	
		賃借料(駐車券)	(303,770)	
		租税公課(印紙)	(3,400)	
流動資産合計				2,975,486,438
(固定資産)				
基本財産	定期預金	伊予銀行松山駅前支店	運用益を法人運営の財源として使用している	100,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	公益目的事業及び収益事業等に従事する職員の退職給付引当資産	500,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	車輛運搬具	受贈車輛運搬具 検診車2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	2

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	東予支所改築 準備積立資金	定期預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	490,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(390,000,000)
		愛媛銀行松山駅前支店		(100,000,000)
	南予支所施設機器 整備積立資金	定期預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	37,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	健診WEBシステム 整備積立資金	定期預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	110,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	南予診療所棟改築 準備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	24,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(24,000,000)
		定期預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	180,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(180,000,000)
その他の 資産	土地	松山市味酒町2-5-7 163.57㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	842,338
		松山市味酒町2-4-7 115.24㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	16,202,000
		松山市宮田町6-6 337.00㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	66,000,000
		松山市味酒町1-10-5 2,021.58㎡	自己所有の土地である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格278,968,561円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格56,802,032円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格336,107円)	336,106,700
	建物	宇和島市朝日町3-515 973.75㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	74,079,000
		宇和島市朝日町3-614 550.34㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	34,176,000
		宇和島市朝日町1-422 185.42㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	10,705,900
		宇和島市朝日町3-416 190.42㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	24,279,000
		新居浜市田の上1丁目甲1057-3他 490.08㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	14,374,500
		新居浜市庄内町3丁目678番4他 2,973.83㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	221,231,300
		松山市余戸南2-690-1 1,154.00㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	26,711,820
		松山市宮田町6-6	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	332,429,486
		松山市味酒町1-10-5	自己所有の建物である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格287,714,950円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格58,582,923円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格346,647円)	346,644,520
		松山市味酒町1-10-5 (機能強化工事)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。(機能強化工事)	138,318,136

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
建物付属設備		松山市味酒町1-10-5 (機能強化工事)	自己所有の建物である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格15,548,703円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格3,165,941円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格18,733円)	18,733,377
		宇和島市朝日町3-515(南予支所)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	58,536,783
		新居浜市田の上1丁目甲1057-3他 (東予支所)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	5,284,201
		宇和島市朝日町3-614-1 (南予支所事務所棟)	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	189,872,030
		本部ビル・南予支所・東予支所 光 ケーブル敷設・LANケーブル敷設等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	156,051,052
		本部ビル配管設備等	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	17,459,585
		本部ビル電気設備等	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格79,660,148円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格16,219,959円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格95,975円)	95,976,082
	構築物	味酒町2-5-7駐車場 南予支所駐車場等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	63,928,404
		本部ビル駐車場等	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格1,492,280円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格303,849円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格1,798円)	1,797,927
	車輛運搬具	検診車25台、業務車両47台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	144,668,676
		業務車両8台	公益目的保有財産であり、収益事業等に供している	3,719,343
器具備品	放射線機器、分析装置他機材	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	218,065,463	
	分析装置他機材	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	104,057,274	
	プロジェクター、シュレッダーほか	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格17,942,293円) ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格2,628,487円) ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格2,285,643円)	22,856,423	
一括償却資産	パソコン、機材ほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	3,062,218	
	機材ほか	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	392,113	
	機材ほか	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格31,661円) ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格4,640円) ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格4,033円)	40,334	

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	無形固定資産	健診システムほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	103,804,987
		環境検査システム	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	22,432,943
		会計システム	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格601,769円) ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格88,156円) ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格76,659円)	766,584
	建設仮勘定 敷金	南予支所診療所棟等改修工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	114,840,000
		駐車場敷金	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	558,000
		駐車場敷金	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	48,000
		駐車場、倉庫敷金	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している(期末帳簿価格821,700円) ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している(期末帳簿価格167,310円) ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している(期末帳簿価格990円)	990,000
	固定資産合計			4,431,042,501
	資産合計			7,406,528,939
(流動負債)	未払金	未払金		304,081,660
		2,3月分未払金	公益目的事業に係る未払金	(225,263,091)
		2,3月分未払金	収益事業等に係る未払金	(76,410,459)
		2,3月分未払金	法人運営に係る未払金	(2,408,110)
	未払消費税等			88,309,500
	未払法人税等			4,489,700
	預り金		源泉所得税、住民税他	14,110,471
流動負債合計				410,991,331
(固定負債)	退職給付引当金		職員の期末退職金の要支給額に相当する金額	644,485,078
固定負債合計				644,485,078
負債合計				1,055,476,409
正味財産				6,351,052,530

監査報告書

令和8年5月29日

公益財団法人愛媛県総合保健協会
理事長 仙波 匡 彬 殿

監事

廣 藤 久 則



私は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会及び評議員会に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上